

洋風便器 (床排水)



メーカー管理用です。

(Y)BC-Z30S系 (Y)HBC-Z30S系

取付業者さまへ

- この施工説明書をよく読み、正しく本商品を施工してください。
- 施工後は必ず試運転を行ってください。
- お客様に必ず本書と取扱説明書や保証書（ヒーター付便器の場合）をお渡しください。お渡しするときは、使用方法をご説明ください。

安全のために守ってください！

便器を安全に取り付け、使用時の事故を回避するための注意事項をあげさせていただきます。施工前に、この項目をよくお読みいただき、事故のないように正しく取り付けてください。

用語の説明

警告 . . . 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。

注意 . . . 取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

⚠ . . . 「注意しなさい！」
(必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)

⊘ . . . 「してはけません！」
(一般的な禁止記号です。)

❗ . . . 「指示通りにしなさい！」
(一般的な行動指示記号です。)

⚠ 警告

水かけ禁止 ⊘
本体や電源プラグに水や洗剤をかけないでください。
※ 感電・火災の恐れがあります。
(100V 電源使用の場合)

分解禁止 ⊘
絶対に分解や改造は行わないでください。
※ 感電・火災・ケガの原因になります。
(100V 電源使用の場合)

ぬれ手禁止 ⊘
ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。
※ 感電の原因になります。
(100V 電源使用の場合)

水場使用禁止 ⊘
バスルーム内など、湿気の多い場所には、設置しないでください。
※ 感電・火災の原因となります。
(100V 電源使用の場合)

禁止 ⊘
電源コードをキズつけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っばったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
※ 電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。
(100V 電源使用の場合)

禁止 ⊘
ガタついているコンセントは使用しないでください。
※ 感電・火災の原因になります。
(100V 電源使用の場合)

禁止 ⊘
● AC100V 以外では使用しないでください。
● タコ足配線など、定格をこえる使い方はしないでください。
※ 火災の原因となります。
(100V 電源使用の場合)

指示実行 ❗
電源プラグをコンセントに差し込むときは、根元まで十分差し込んでください。
※ 感電・火災の原因になります。
(100V 電源使用の場合)

⚠ 注意

指示実行 ❗
陶器は割れものです。
● 施工前に輸送中の破損がないことを確かめてください。
● 施工後に施工段階での破損がないことを確かめてください。
※ 破損部でケガをしたり、漏水により室内浸水の原因になります。

指示実行 ❗
止水栓の調節と施工後の漏水点検を必ず行ってください。
※ 漏水し、室内浸水の原因になります。

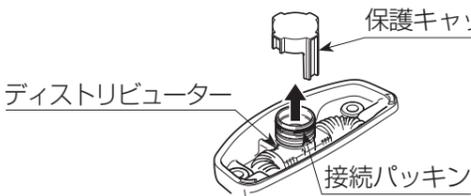
指示実行 ❗
お客様にお渡しするまでに凍結が予想される場合は水を抜いておいてください。
※ 凍結破損で漏水し、室内浸水の原因になります。

施工前のご確認

開梱時の注意

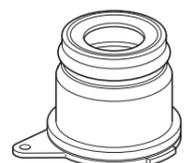
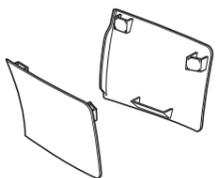
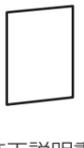
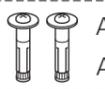
❗ **ディストリビューターの保護キャップは、タンクまたはシャワートイレ取付け直前に必ず外してください！**

- ※ 施工前に保護キャップを外してしまうと、接続パッキンにゴミが付着し漏水の原因になります。
- ※ 保護キャップを外し忘れると、タンクまたはシャワートイレと正常に施工できず漏水の原因になります。



部品の確認 (梱包内容を確認してください。)

品番によって同梱される部材がかわります。

便器	排水ソケット	サイドカバー	施工説明書
 便器：1台 (ヒーター仕様を手配の場合は、ヒーターコントローラーが付属しています。)	 排水ソケット：1個	 サイドカバー：左右各1枚 (同梱されない場合があります。)	 施工説明書：1部
ねじ類			固定部材セット
床固定用木ねじ類		固定用木ねじ類	
<ul style="list-style-type: none"> 化粧キャップ：2個 ナット：2個 ワッシャー：2個 (φ 18) 床固定用木ねじ：2本 (φ 6 × 45) ワッシャー：2個 (φ 18) 	<ul style="list-style-type: none"> AY仕様を手配の場合  AY-86D ：2本セット×1 固定用木ねじ：2本 (φ 6 × 40) ワッシャー：2個 (φ 23) AY仕様を手配の場合  AY-23W：1本×2 	<ul style="list-style-type: none"> 固定用粘着材：1個 床固定部材：1個 施工型紙：1枚 	

使用する水について

- シャワートイレをお使いの際は同梱している施工説明書に記載の水質・水圧条件で接続ください。

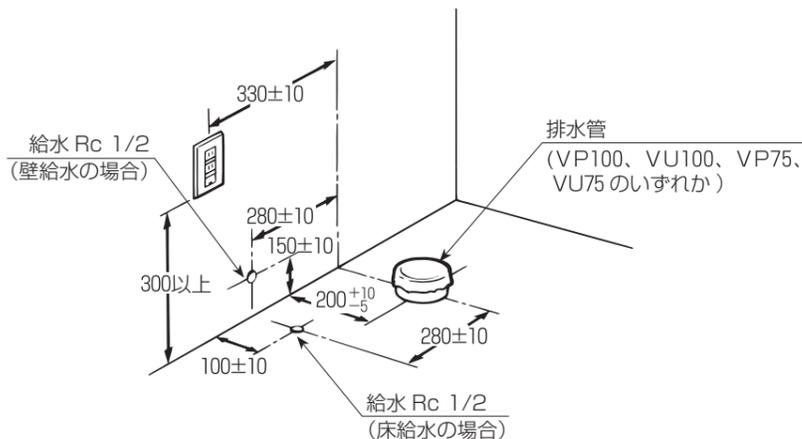
止水栓・給水範囲について

- タンクまたはシャワートイレに同梱されている止水栓を使用します。
- 標準施工図にしたがって、給水管を取り出してください。
- 便器を取り付けるまで、異物が混入しないように給水管にはプラグ (LF-7T を推奨) などでカバーをしてください。
※ 通水時に異物が入り、止水不良となる恐れがあります。
- 止水栓の向きは、接続時にホースが折れないように調整してください。
- 給水管はぐらつかないように、しっかりと固定してください。
※ 漏水、給水管の破損の原因になります。

排水芯について

- 排水芯 200mm です。
- 鉛管には対応できません。
- 便器を取付けるまで、異物が混入しないように、排水管にはビニール袋などでカバーをしてください。
- 排水位置が指定の位置であることを確認してください。
タンクまたはシャワートイレと壁が干渉して施工できない恐れがあります。

設置場所の確認



- 給水管、排水管の取出し位置は、図面寸法を守ってください。
※ 誤って排水管を壁寄りに取り出した場合は、タンクまたはシャワートイレと壁が干渉して施工できない恐れがあります。

株式会社 LIXIL

● 商品・施工方法についてのお問い合わせ
お客様相談センターまで

ナビダイヤル TEL 0570-017-173

受付時間 平日 9:00~18:00
土日・祝日 9:00~17:00
(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

施工手順

は本書を、 はタンクまたはシャワートイレ同梱の施工説明書に従って正しく取付けてください。

1

止水栓の取付け

※タンクまたはシャワートイレ同梱の止水栓を使用

2

排水管の切断

3

排水ソケットの接着

4

床固定部材の位置決めと固定

5

便器の取付け

6

（ヒーター付便器の場合）
ヒーターコントロールローラーの取付け

7

タンクまたはシャワートイレの取付け

8

サイドカバーの取付け

施工のポイント

Point 8

ディストリビューターの左右の細長いリブが両方とも便器の中に入っていることを確認してください。
※細長いリブが便器の中に入っていないと洗浄不良やタンクの止水不良が発生する恐れがあります。
= **7** タンクまたはシャワートイレの取付け

Point 6

強く締めすぎて便器を割らないこと。
= **5** 便器の取付け

Point 2

塩ビ用接着剤は必ず排水ソケット・排水管 共に塗布すること。
= **3** 排水ソケットの接着

Point 1

排水管は必ず床仕上げ面より $60 \pm 5\text{mm}$ で切断すること。
= **2** 排水管の切断

Point 3

施工型紙を使用して位置決めすること。
= **4** 床固定部材の位置決めと固定

Point 7

ディストリビューターの保護キャップは、タンクまたはシャワートイレ取付け直前に必ず外してください。
= **7** タンクまたはシャワートイレの取付け

Point 4

気温が低い場合、固定用粘着材が固くなることがあります。
①開梱時にあらかじめズボンのポケットに入れて温める。
② $20 \sim 30^\circ\text{C}$ のぬるま湯で温めるなど、柔らかくしてからご使用ください。
※ぬるま湯には直接入れず、包装ごとビニール袋に入れて温めてください。
= **5** 便器の取付け

Point 5

切粉等のゴミが付着しないようにしてください。付着している場合はきれいに取除いてください。
※便器の固定不良の原因になります。
= **5** 便器の取付け

Point 9

固定用粘着材を便器に確実に圧着するため、施工完了後 24 時間は便器を上方向に引張るなどの無理な力をかけないでください。
※十分な固定強度が得られなくなる恐れがあります。
= 便器の取付け後のご確認

ディストリビューター

保護キャップ

化粧キャップ

ナット

ワッシャー (φ 18)

床固定用木ねじ

ワッシャー (φ 18)

排水ソケット

排水管

床固定部材

サイドカバー

固定用粘着材

固定用木ねじ

ワッシャー (φ 23)

施工方法

1 止水栓の取付け

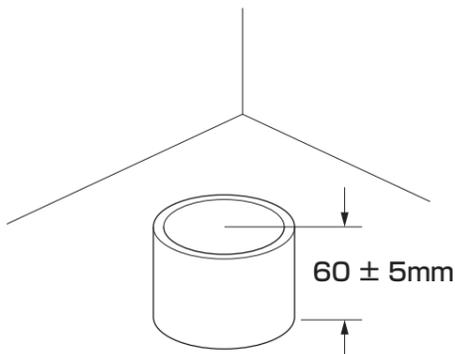
2 排水管の切断

詳細は右から読み取って、動画をご覧ください。
 ※ 通信料はお客様のご負担となります。
 ※ お使いの環境・端末によっては、閲覧できない場合があります。
 ※ 実物と動画のデザインが異なる場合があります。



排水管を切断する。
 排水管口と床が水平になるように切断します。

Point 1 排水管：床仕上げ面より高さ 60 ± 5mm



注意

- 排水管は、切断面が水平になるように切断してください。
 ※ 漏水や臭気発生の原因になります。
- 排水管の切断面にバリやかえりがないよう、全周を面取りしてください。
- 排水管と床に隙間がある場合、コーキング剤を塗布してください。
 ※ 漏水や結露の原因になります。
- 排水管の立ち上げ高さは確実に 60 ± 5mm にしてください。
 ※ 立ち上げ高さを間違えたまま排水ソケットを接着した場合、漏水、臭気発生の原因になります。
- 防振シートを使用する場合は、排水管の立ち上げ高さが防振シートをしない場合より 5mm 高くなります。

注意

- 排水管の切断面にバリやかえりがないよう、全周を面取りしてください。
- 排水管と排水ソケットの密着部は、接着剤を塗る前にきれいにして、確実に接着を行ってください。
 ※ 接着が不十分の場合、漏水、臭気発生の原因になります。
- 一度接着すると、手直しができませんので注意してください。
- Point 2** ● 塩ビ管用接着剤は必ず、排水ソケットと排水管の両方に塗布してください。
 ※ 片側のみ塗布した場合、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。また、臭気漏れの原因となります。
- 排水ソケットは下面が床面に当たるまで押し込んでください。
 ※ 不十分な場合、排水ソケットの固定時に破損するおそれがあります。
- 防振シートを使用の場合は、防振シートの施工説明書を参照して施工してください。
 ※ 固定不良となる可能性があります。

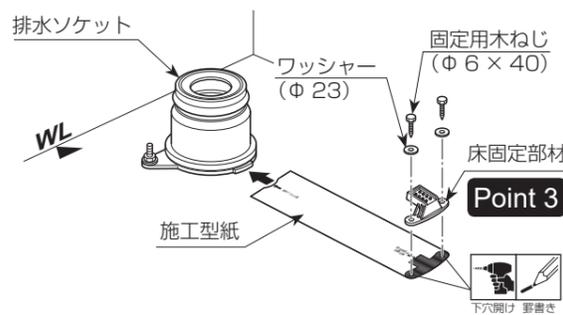
- (3) 排水ソケットを床に固定する。
 床固定用木ねじ類（または AY ボルト）を使用します。

4 床固定部材の位置決めと固定

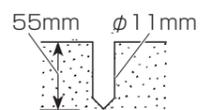
- (1) 排水ソケットの前端に施工型紙を合わせる。

Point 3 ● 施工型紙を使用して位置決めすること。

- (2) 床固定部材のけがき・下穴をあける。
 床固定部材取付穴をけがきます。
 施工型紙を取除き、下穴をあけます。
- (3) 床固定部材を固定する。
 固定用木ねじ・ワッシャー（または AY ボルト）を使用し固定します。



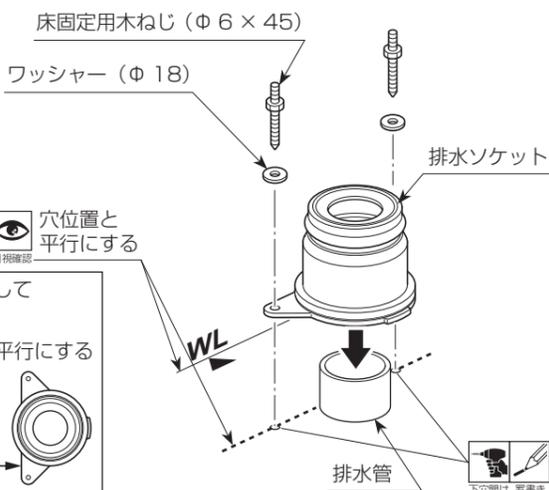
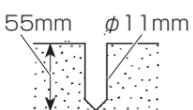
床がタイルまたはコンクリートの場合、AY ボルト（AY-23W）を使用するため下穴（径 11、深さ 55）を開ける。



3 排水ソケットの接着

- (1) 排水ソケットを仮置きし、けがき・下穴をあける。
 後ろ壁と排水ソケットが平行になるように仮置きし、けがき・下穴をあける。

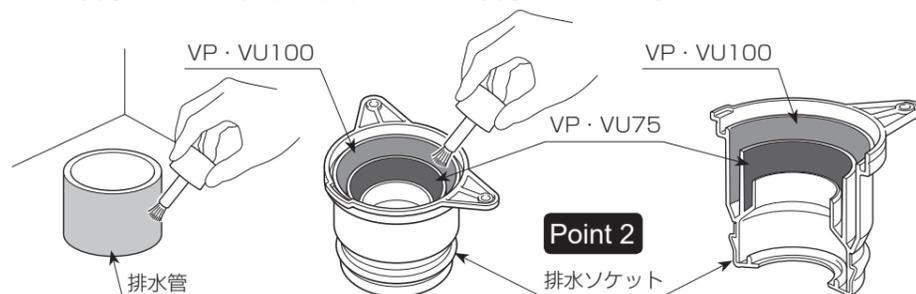
床がタイルまたはコンクリートの場合、AY ボルト（AY-86D）を使用するため下穴（径 11、深さ 55）を開ける。



排水ソケットは必ず後ろ壁に対して平行に取付けてください。
 ※ 斜めに取付けると便器・タンクまたはシャワートイレと壁が干渉する可能性があります。

接着前に自重で軽く差し込む程度に仮付けを行い、床仕上げ面から浮き量が 75 管は 20mm 以上、100 管は 30mm 以上ある場合は、排水管を今の取り出し高さから、15mm 分カットしてください。
 排水ソケットが奥まで差し込みできない可能性があります。

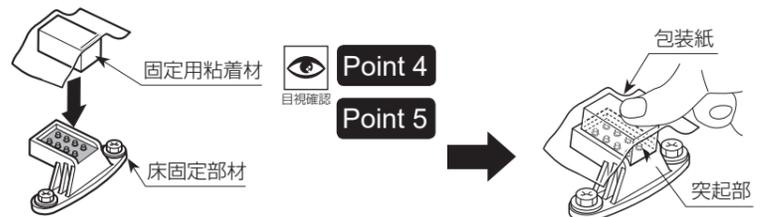
- (2) 排水管と排水ソケットを接着する。
 排水ソケットと排水管の接着部に塩ビ管用接着剤を塗り、排水ソケット下面が床面につくまで排水ソケットを押し込みます。



排水管	VP・VU75、100
排水ソケット	VP・VU75
排水ソケット	VP・VU100

5 便器の取付け

- (1) 固定用粘着材を床固定部材に置く。
 固定用粘着材を床固定部材の中心に押し付けながら置きます。
 固定用粘着材を床固定部材に押し付ける。
- (2) 包装紙を剥がす。
 固定用粘着材が剥がれないように固定用粘着材を押さえながら包装紙を剥がします。



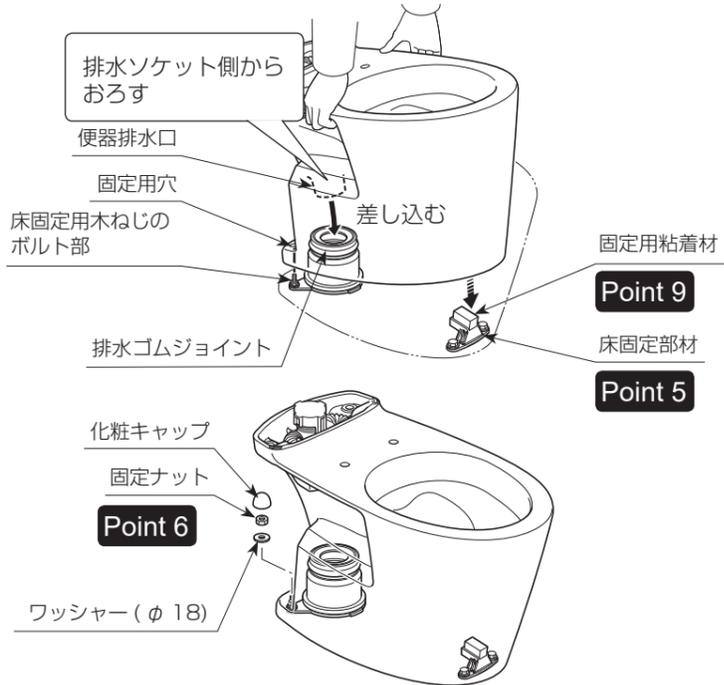
注意

- 固定用粘着材に水気や汚れが付かないようにしてください。
 ※ 便器の固定不良の原因になります。
- Point 5** ● 床固定部材に切粉等のゴミが付着しないようにしてください。
 付着している場合はきれいに取り除いてください。
 ※ 便器の固定不良の原因になります。
- Point 4** ● 気温が低い場合、固定用粘着材が固くなる場合があります。
 ① 開梱時にあらかじめズボンのポケットに入れて温める。
 ② 20 ~ 30℃のぬるま湯で温めるなど、柔らかくしてからご使用ください。
 ぬるま湯には直接入れず、包装ごとビニール袋に入れて温めてください。
- 防振シートを使用の場合は、防振シートの施工説明書を参照して施工してください。
 ※ 固定不良となる可能性があります。
- 床固定部材の全ての突起部が粘着材に食い込む位置で押しつけてください。
 ※ 固定用粘着材の位置ずれやはみ出しがあると、固定不良となる可能性があります。
- 床固定部材に粘着材を押付ける力は粘着材が突起に食い込む程度とし、強く押付けすぎないようにしてください。
 ※ 押付けすぎると固定不良となる可能性があります。



5 便器の取付け

- 便器と排水ソケットを接続する。
床固定用木ねじのボルト部に便器の固定用穴を合わせ、便器排水口を排水ゴムジョイントに差し込みます。
 - 便器を固定用粘着材で固定する。
中心を調整しながら便器先端をゆっくりおろし、便器と床固定部材を固定用粘着材で接着させます。
便器前側を押し下げ、便器と床との隙間がなくなるまで固定用粘着材を潰します。
- Point 5** ●切粉等のゴミが付着しないようにしてください。付着している場合はきれいに取除いてください。
※便器の固定不良の原因になります。
- 便器をナットで固定し、化粧キャップをつける。
床固定用木ねじのボルト部に、ワッシャー・固定ナットをはめ、便器を固定します。その上から化粧キャップを取付けます。
- Point 6** ●強く締めすぎて便器を割らないこと。
- 固定状況を確認する。
便器を軽くゆすり、固定されていることを確認します。

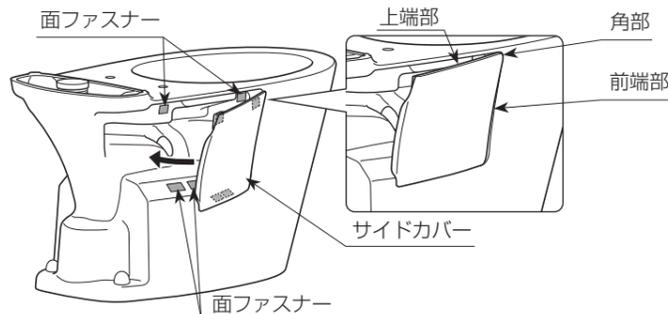


8 サイドカバーの取付け

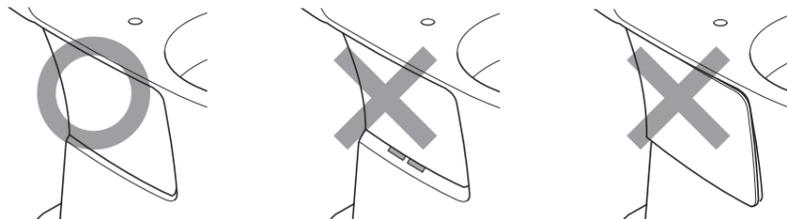
詳細は右から読み取って、動画をご覧ください。
※通信料はお客さまのご負担となります。
※お使いの環境・端末によっては、閲覧できない場合があります。
※実物と動画のデザインが異なる場合があります。



- サイドカバーを取付ける。
サイドカバーの角部と前端部を便器に当て、前端部と上端部の隙間が目立たないように仮付けします。



サイドカバーの上下位置は下記に注意して調整してください。



面ファスナーがはみ出す場合は下げる。

サイドカバーが便器からはみ出す場合は上げる。

サイドカバーの面ファスナー部(左右3か所)をしっかり押し付けて取付けます。

- 固定状況の確認をする。
面ファスナー部を軽く押し取りついていることを確認します。

便器の取付け後のご確認

- 陶器表面にキズなどが無いことを確認してください。
スジ状の線がついた場合には、市販のメラミンスポンジに十分水を含ませ、擦り洗いをして除去してください。それでも取れない場合は、トイレ用酸性洗剤を布に含ませ、1時間程度付着した部分にあてて放置した後、布で拭き取ってください。その後、中性洗剤で洗い流してください。
※洗剤の気化したガスが故障・破損する原因になるので、便座・便フタは開けたまま、十分に換気をした状態で行ってください。

外観汚れ処置方法について、参考動画があります。

詳細は右から読み取って、動画をご覧ください。
※通信料はお客さまのご負担となります。
※お使いの環境・端末によっては、閲覧できない場合があります。
※実物と動画のデザインが異なる場合があります。



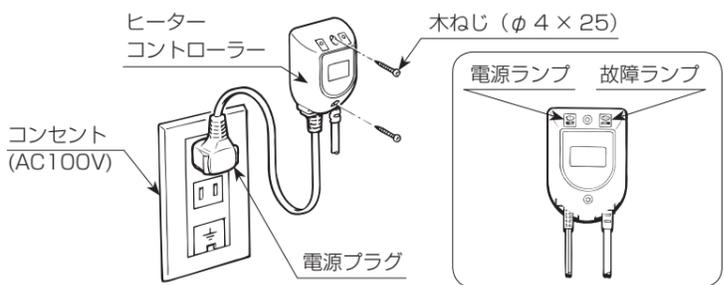
- 施工完了後は、必ず試運転をして「漏水検査、水漏れ検査」を行ってください。
検査内容は、機能部の施工説明書を確認ください。
※取付けが不十分な場合、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
- 施工完了からお客さまにお渡しするまでに、凍結の恐れがある場合は、水栓や給水ホースから水を抜いてください。
- 施工完了からしばらく長期間にわたり通水をしない場合は、トラップに水を入れておいてください。
※排水管からの臭気ガスにより、商品の内部金具がさびる恐れがあります。
- 給水管接続及び通水検査、水漏れ点検は必ず水道工事店様が行ってください。

Point 9 ●固定用粘着材を便器に確実に圧着するため、施工完了後 24 時間は便器を上方向に引張るなどの無理な力をかけないでください。
※十分な固定強度が得られなくなる恐れがあります。

- 不要部材を処分する場合は、必ず公的認可を受けている業者に依頼してください。
- 施工終了後 本書を取扱説明書とともに、お客さまにお渡しください。

6 (ヒーター付便器の場合) ヒーターコントローラーの取付け

- ヒーターコントローラーの取付け位置を決め、固定する。
電源コードの長さ(1.5 m)を考慮して、木ねじで固定します。
- 電源をつけ、ランプの点灯・消灯を確認する。
電源プラグをコンセント(AC100 V)に差し込み、電源ランプ(オレンジ色)は点灯、故障ランプ(赤色)は消灯していることを確認します。



7 タンクまたはシャワートイレの取付け

タンクまたはシャワートイレ同梱の施工説明書に従って取付けてください。

- Point 7** ●ディストリビューターの保護キャップは、タンクまたはシャワートイレ取付け直前に必ず外してください。
※施工前に保護キャップを外してしまうと、パッキンにゴミが付着し漏水が発生する恐れがあります。
- Point 8** ●ディストリビューターの左右の細長いリブが両方とも便器の中に入っていることを確認してください。
入っていない場合、細長いリブを外側に曲げて、便器の中に押し込んでください。
※細長いリブが便器の中に入っていないと洗浄不良やタンクの止水不良が発生する恐れがあります。

